

# 情報公開文書

当科では、京都大学大学院医学研究科循環器内科が実施する下記の研究に参加しています。

## 研究の名称

静脈血栓塞栓症患者の診療実態とその予後を検討する多施設ヒストリカルコホート研究

## 研究の目的と意義

静脈血栓塞栓症（肺塞栓症という肺の血管に血の塊が詰まる病期、および深部静脈血栓症という体の中の深い所に存在する静脈に血の塊ができる病気）と診断された患者さんの症状と治療の方法、その後の経過を評価する事を目的とし、日本人の静脈血栓塞栓症の一番良い治療方針が明らかになる意義があります。

## 研究の実施期間と方法など

2015年1月1日から2020年8月31日までに、静脈血栓塞栓症（肺塞栓症および深部静脈血栓症）と診断された患者さんの診療録と治療経過データを解析します。本研究では、主に診療録を用いて調査を行いますが、診療録で不明な点については、紹介医への連絡または患者さんへの連絡を行わせて頂く場合もあります。共同研究機関からの情報を含めて収集された情報は、京都大学医学部附属病院：循環器内科のデータセンターにて保管されます。研究の成果は、専門の学会や学術雑誌に発表を行いますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。データの取り扱いには慎重に配慮し、患者さんの個人に関する情報（氏名等）が外部公表されることは一切ありません。

## 研究の審査と許可

本研究は、島田市立総合医療センター倫理委員会および京都大学大学院医学研究科・医学部・医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

## 問い合わせ先

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、主治医までご連絡ください。

実施責任者：島田市立総合医療センター 事業管理者 青山 武  
研究事務局：京都大学医学部附属病院 循環器内科 山下 侑吾  
京都大学医学部附属病院 循環器内科 木村 剛